

### 第3回法務省契約監視会議議事概要

開催日	平成26年11月19日(水)
開催場所	法務省大臣官房会計課会議室
出席委員	大曾根 匡(専修大学教授) 柿原 理一郎(フジテレビ報道局解説委員) 宮園 久栄(東洋学園大学教授)
審議対象期間	平成26年4月～同年7月
審議対象契約	一般競争契約 600件 随意契約 162件
重点審議案件	一般競争契約 7件 随意契約 3件
委員からの主な意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり
意見具申等	今回の審議案件については、特段問題があるというものはなかった。 また、調達改善計画上半期の取組についても、特に指摘する事項はなく、引き続き適切に実施されたい。

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>1 「広島法務総合庁舎警備業務」 契約金額 48,600,000円 支出負担行為担当官 広島高等検察庁検事長</p> <p>2 「立川第二法務総合庁舎警備業務」 契約金額 27,499,824円 支出負担行為担当官 東京地方検察庁検事正</p> <p>※案件1及び2は類似案件につき一括審議</p> <p>(質問) 予定価格の設定が低過ぎたのではないか。 1者応札で入札回数が12回と多かったのはなぜか。</p> <p>(質問) 随意契約となった経緯は何か。 応募者2者で落札率100%となったのはなぜか。</p>	<p>(回答) 案件1について 予定価格の設定については、広島地区の市場価格や前年度の応札実績を反映した適正なものであったが、入札回数が多くなったのは、1者応札であったこと及び入札書の提出を当日にしたことが大きな要因であり、応札業者としては、1者応札になったことで、ある程度高額な金額から札入れし、様子を伺いながら下げてきたためである。 今後は、1者応札を解消するよう公告期間を十分確保することや、入札書の提出を前日締め切りにして相手業者の動向を分からなくするなど工夫をするよう指導していきたい。</p> <p>(回答) 案件2について 当初は、一般競争入札を行ったが、計2回入札を実施したものの落札に至らなかったことから、会計法第29条の3第5項及び予決令第99条の2による随意契約交渉に移行したことによ</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>3 「被収容者用調味料等供給契約」            契約金額 12,307,810円            支出負担行為担当官            横浜刑務所長</p> <p>(質問)            21者も応札者があるのに100%の落札率となった理由は何か。</p> <p>4 「医薬品等供給契約」            契約金額 3,411,054円            支出負担行為担当官            宮城刑務所長</p> <p>5 「医薬品等供給契約」            契約金額 3,951,376円            支出負担行為担当官            青森刑務所総務部長</p> <p>※案件4及び5は類似案件につき一括審議</p> <p>(質問)            かなりの低落札率となったのはなぜか。            予定価格の設定に問題はなかったか。</p>	<p>り落札率がほぼ100%となったものである。</p> <p>(回答)            本件は、調味料等236品目の各品目に応じて参加した者が21者おり、そのうち18品目を落札した者との契約である。            また、予定価格の設定については、事前に複数者の参考見積りを受領し、一番安価な者の単価を採用しており、応札者が参考見積りと同じ金額で札入れしたため落札率が予定価格と同額の100%となったものである。</p> <p>(回答)            案件4の宮城刑務所の案件については、予定価格の設定方法について、先発医薬品と後発医薬品の両方が混在す</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>6 「更生保護就労支援事業（大阪府）に係る業務委託契約」            契約金額 10,972,800円            支出負担行為担当官代理            近畿地方更生保護委員会事務局            総務課長</p> <p>7 「更生保護就労支援事業（岩手県）」            契約金額 12,852,000円            支出負担行為担当官代理            東北地方更生保護委員会事務局長</p> <p>※案件6及び7は類似案件につき一括審議</p> <p>(質問)            契約の相手方である就労支援事業者機構はどのような団体なのか。</p>	<p>る場合、先発薬と後発薬とでは価格に幅があるため、後発薬の価格により予定価格を積算すべきところ、先発医薬品の価格で予定価格を設定したことが原因で、落札率が低くなってしまったものである。</p> <p>また、案件5の青森刑務所の案件については、緻密な市場調査等をした上で単価設定をしていたが、入札に当たり、おそらく業者の錯誤と思われるが、一部の医薬品が著しく低価格のため、結果的に低落札となったもの。</p> <p>この医薬品については業者と改めて協議しているところである。</p> <p>今後も、各ブロックの担当者を集めるなどして、引き続き適正な予定価格の設定を指導していきたい。</p> <p>(回答)            いわゆるNPO法人であり、経団連等の発案により、全国組織が設立され、その後、各都道府県ごとに設立された</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>なぜ落札率に大きな差があるのか。 また、落札率が低い案件では、契約の履行に懸念はないのか。 1者応札解消に向けた対策を講じることはできないのか。</p> <p>8 「外国人出入国情報システムデータ入力業務委託」 契約金額 10,805,326円 支出負担行為担当官 福岡入国管理局長</p> <p>(質問) 中途解除の経緯は何か。 契約不履行（履行遅延）の前受託業者</p>	<p>法人である。法人の構成員としては、各都道府県に所在する大企業や経営者団体、協力雇用主等を中心に会員となって、保護観察対象者等に対する就労支援を事業として行っている団体である。 (全国での入札・契約状況について説明。)</p> <p>案件6について 2者の応札があったが、企業努力により低い金額で入札してきたことから、落札率が低くなったものである。 なお、契約の適正な履行を確保するため、請負者の資格要件を就労支援の事業実績を有する者とするなどの措置を講じている。</p> <p>案件7について 一般競争入札を行ったが、再度の入札をしても落札者がいないことから、随意契約交渉に移行したことにより落札率が高くなったものである。 また、本事業の特殊性から入札説明会の参加者自体が少ないので、今後、1者応札の解消に向け、広く周知を図るなどの工夫に努めたい。</p> <p>(回答) 前受託業者の業務処理に遅延が生じたため、数回にわたり改善を求めたが</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>に対して制裁は課しているのか。</p> <p>9 「P F I 方式による刑事施設の運営事業及び競争の導入による公共サービスの改革に関する法律を活用した刑事施設の運営事業に関するモニタリング支援等業務 一式」  契約金額 30,780,000円  支出負担行為担当官  法務省大臣官房会計課長</p> <p>(質問)  落札率が低い。予定価格の積算方法に問題がなかったのか。  P F I 方式によるコスト削減効果はあったのか。</p> <p>10 「羽田空港ビジネスジェットターミナル及び成田空港L C Cターミナル拡張等に伴うI C旅券対応・出入国審査等旅券自動読取装置 一式」</p>	<p>改善には至らず、業務の継続が困難という理由から契約辞退の申し出がなされたため、契約を解除するに至った。</p> <p>その後、会計法第29条の3第4項、予決令第102条の4第3号による緊急随意契約により前年度の受託業者と契約をしたものである。</p> <p>前受託業者には違約金を請求しており、納入されている状況である。</p> <p>(回答)  予定価格の積算については、資格技術証明書の審査に合格した業者から定価証明書を徴収し、過去の値引率等を考慮して積算したものであるが、新規入札参加業者による価格設定が戦略的に行われたものであることや、1者応札の解消による競争性向上が図られたのではないかと分析している。</p> <p>P F I 方式によるコスト削減については、各施設によって異なるが、多いところでは約10%の経費削減が図られている状況である。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>契約金額 67,657,680円  支出負担行為担当官  法務省大臣官房会計課長</p> <p>(質問)  1 者応札になったのは技術的背景か。</p> <p>法務省調達改善計画関連  「平成26年度法務省調達改善計画の  上半期自己評価結果(案)」について</p>	<p>(回答)  出入国審査における旅券読取装置については、高性能な読取能力が不可欠であり、そうした技術的水準を反映した仕様となっていることが、1 者応札の理由の1つとなっている。</p> <p>事務局から、左記案につき、おおむね目標に沿った取組が順調に進んでいる旨の報告がなされ、承認された。</p>